

新規

事業者名

株式会社大衆タクシー

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

『タクシー』という公共交通機関の立場から、地域社会の持続的発展に貢献します。」
 当社では、人間生活の三大要素とされる「衣食住」に加えて、「移動する(できる)こと」は4つ目の要素であると考えています。2030年に向けて、世界中で、また、地域のコミュニティの中で様々な課題が表面化する中で、当社がおこなうタクシーによる交通サービスの提供も、変化する社会に適応したサステナブルなものに進化させる必要があり、進化することが社会の持続可能な発展に直結するものと考えます。環境負荷の少ない車両の導入、そして従業員が生涯満足して働ける環境づくりに特に重点を置き、地域社会に貢献してまいります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境	保有するタクシー車両に低公害車(ハイブリッド車)を積極導入する。	項目	ハイブリッド車保有車両台数
<input type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		18台	30台(全車)
<input type="checkbox"/> 環境	高齢者向け短時間勤務枠の設定等を通して、年齢を問わない乗務員採用を実施する。	項目	66歳以上の高齢者の新規採用人数
<input type="checkbox"/> 社会		現状(2024年)	更新時(3年後)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済		2名	5名
<input type="checkbox"/> 環境	働きやすさと就業継続率向上のため、労働条件や職場環境の改善を推進する。	項目	国土交通省の「働きやすい職場認証制度」の認証取得
<input checked="" type="checkbox"/> 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
<input type="checkbox"/> 経済		認証未取得	一つ星認証取得

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

熊本キャブグループ6社のうちの1社として、グループ全体にて低公害車の導入推進をおこなうとともに、ワークライフバランスの充実を通じた健康経営に取り組めます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。